

# 津山高校

第8号



## 関東同窓会だより

総会報告、懇親会、作品展、津山高校ニュース、  
活躍する卒業生たち、作州のニュース、  
「津山高校校歌」作詞者 矢野峰人氏について、  
私の一枚、同窓会役員・常任委員一覧

<http://tsukou-kanto.com>

QRコード



# 総会 2022

## 岡山県立津山高等学校関東同窓会 2022年度 総会・懇親会

日時：2022年10月15日(土)  
12時～14時30分

場所：港区芝浦シーバンスホール  
ア・モール3階

参加者：139名

### 式次第

#### 【総会の報告】

- 1.開会挨拶
- 2.一号議案  
2021年度活動報告・決算報告・監査報告
- 3.二号議案  
2022年度活動案・予算案
- 4.三号議案 会則改定
- 5.四号議案 役員・顧問案

#### 【懇親会】

- 開会挨拶  
来賓紹介・来賓挨拶  
乾杯  
アトラクション  
「和っしょい津山」踊り披露  
映画「十六夜の月子」上映  
校歌流れる中、写真撮影  
閉会挨拶

## 総会・懇親会のご報告

関東同窓会会長 増田 美子

令和4年度の第65回総会は、諸般の事情で会場に来られない方への配慮もあって、2500名余の全会員に総会資料と表決葉書の送付という形で実施しました。表決結果は、賛成238名、反対2名で、全議案が承認されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

懇親会は、10月15日(土)、3年振りに対面で開催しました。80歳代後半の方から現役大学生まで140名弱の会員が集い、久しぶりの会合を喜びました。参加人数の倍の人員が収容できる広いシーバンスホールを会場としてのマスク会食でしたが、幸いコロナは大丈夫だったようです。津山からも林同輔同窓会長・赤松一樹校長をはじめとして6名の方がご出席くださいました。

「十六夜の月子」の上映会やその原作者山本昇氏・頃安祐良監督の舞台挨拶もあり、高校時代を懐かしく思い出させてくれました。会場の片隅にはキッズコーナーも設けられ、子連れでも安心して参加出来ており、また恒例の作品展も21点が展覧され、参加者の目を楽ませてくれていました。幹事学年(47期)の皆様、コロナへの配慮等本当にご苦労様でした。

令和元年の会長就任以来今日まで、その大半はコロナ禍に振り回された日々でしたが、皆様の温かいご支援とご協力により、無事2期4年間の任務を終えることが出来ました。今後は、中島純三新会長の下、若手中心の新体制同窓会が始まります。今後とも関東同窓会への積極的な参加とともに、変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



### 2021年度決算報告・活動報告(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部	
項目	金額
総会・懇親会費	0
年会費	886,000
ご祝儀	0
預金利息	13
協賛金	150,000
その他(寄付・活動支援金他)	524,005
年度実収入計	1,560,018
前年度繰越金	1,961,286
収入合計	3,521,304

支出の部	
項目	金額
総会・懇親会費用	250,000
会議費用	51,782
印刷費等	381,480
通信費等	372,239
ホームページ運営費	84,124
振込手数料(郵便振込)	86,895
受取人払い(返信ハガキ)	22,620
手拭い作製費	534,700
その他(ゴルフ部他)	90,925
年度実支出計	1,874,765
翌年度繰越金	1,646,539
支出合計	3,521,304

### 2021年度津山高校関東同窓会活動報告

- 04/10 オンライン拡大役員会
- 05/08 オンライン編集委員会  
(会報第6号第4回、初校校正作業)
- 05/15 オンライン新入生歓迎の集い
- 06/05 オンライン編集委員会  
(会報第6号第5回、再校校正作業)
- 06/12 オンライン常任委員会
- 07/03 オンライン編集委員会  
(会報第6号第6回、三校校正作業)
- 08/07 総会資料・同窓会報第6号発送
- 09/11 オンライン拡大役員会
- 09/18 オンライン編集委員会(会報第7号第1回)
- 09/25 オンライン総会・懇親会
- 12/04 オンライン編集委員会(会報第7号第2回)
- 01/22 オンライン拡大役員会
- 03/12 オンライン編集委員会(会報第7号第3回)

### 2022年度予算・活動計画(案)(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部	
項目	金額
総会・懇親会費	1,000,000
年会費	900,000
ご祝儀	50,000
預金利息	10
協賛金	150,000
その他(寄付・活動支援金他)	150,000
年度実収入計	2,250,010
前年度繰越金	1,646,539
収入合計	3,896,549

支出の部	
項目	金額
総会・懇親会費用	1,000,000
会議費用	100,000
印刷費等	360,000
通信費	350,000
ホームページ・SNS運営費	200,000
振込手数料(郵便振込)	80,000
受取人払い(返信ハガキ)	45,000
その他(ゴルフ部他)	100,000
年度実支出計	2,235,000
翌年度繰越金	1,661,549
支出合計	3,896,549

### 2022年度津山高校関東同窓会活動計画(案)

- 04/09 オンライン常任委員会
- 05/15 新入生歓迎の集い
- 05/28 オンライン編集委員会  
(会報第7号第4回、初校校正作業)
- 05/31 会長・副会長会議
- 06/18 オンライン編集委員会  
(会報第7号第5回、再校校正作業)
- 07/02 オンライン拡大役員会
- 07/16 オンライン編集委員会  
(会報第7号第6回、三校校正作業)
- 8月上旬 総会議案書・懇親会案内・会報誌の送付
- 9月上旬 オンライン拡大役員会・常任委員会  
編集委員会(会報第8号第1回)
- 10/15 総会・懇親会
- 12月 忘年会
- 1月 拡大役員会
- 3月 編集委員会(会報第8号第2回)



## 会長就任のごあいさつ

### 関東同窓会会長 中島 純三



#### プロフィール

1967年津山高卒業。1972年東京大学工学部物理工学科を卒業。株式会社日立製作所に入社。主に公共部門の情報システム開発に従事し、情報・通信システム社社長を経て、2011年から2015年まで執行役員副社長。2016年6月リタイア後はブルーベリーや野菜作りを楽しむ

昨年10月の総会において、増田美子前会長を引き継いで会長に就任いたしました。津山高同窓会の発展のため、微力ではありますが全力で取り組んでまいります。ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

昨年の総会において、会長・副会長の定員が10名となりました。副会長9名は、昭和44年卒から平成14年卒までの33年次にわたる幅広い年代から選任され、9名中4名が女性となりました。

片岡廣治郎元会長時代から、若い年代の方々にもより多く同窓会へ参画していただく取り組みを行ってまいりました。その取り組みの成果が形になって表れ始めているものと感じております。

監事2名も改選となりました。退任された役員の方々には在任中のご尽力に対して厚く御礼申し上げます。

令和5年の主要行事としては、恒例となってきた新入生歓迎会に続いて、9月に総会・懇親会を昨年と同様に対面形式で開催するよう準備を進めております。また、ゴルフ部も発足し定期的にコンペが開催されています。

会員の皆様のご協力をいただきながら、会員相互の親睦を図るため、さまざまな活動に取り組んでまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 役員紹介

会長	中島 純三	(昭42卒)(新任)
副会長	三村 優子	(昭44卒)(新任)
	水田 潤子	(昭46卒)
	山本 大	(事務局長兼務 昭49卒)
	神橋 一彦	(昭58卒)(新任)
	芦田 将	(昭61卒)(新任)
	日下ゆりあ	(平3卒)(新任)
	日下 康幸	(平4卒)
	小谷 匠平	(平11卒)(新任)
	宮島 聡子	(平14卒)(新任)
監事	赤木 省三	(昭41卒)(新任)
	檜尾 守昭	(昭46卒)(新任)
顧問	片岡廣治郎	(昭36卒)
	増田 美子	(昭37卒)(新任)

## 岡山県立津山高等学校関東同窓会会則

### (総則)

- 第1条 本会は、岡山県立津山高等学校関東同窓会と称し、略称として津山高同窓会を用いる。本会の設立は、1958年5月26日である。
- 第2条 本会の所在地は、東京都豊島区池袋2・57・2である。
- 第3条 本会は、会員相互の親睦を図り、母校の発展に助力することを目的とする。
- 第4条 本会は、その目的を達成するために、次の事業を行う。
- 一 総会・懇親会の開催。
  - 二 会報誌「津山高同窓会だより」の発行。
  - 三 その他本会の目的達成に必要な事項。

### (会員)

- 第5条 本会は、次の各号の者を会員として組織する。
- 一 関東地域在住者で、岡山県立津山中学校・同津山高女学校・同津山成美高等学校・同津山高等学校の各学校を卒業した者、及び各学校に1年以上在籍し本会に入会を希望する者。
  - 二 関東以外の地域在住者で、岡山県立津山中学校・同津山高女学校・同津山成美高等学校・同津山高等学校の各学校に1年以上在籍し本会に入会を希望する者。

第6条 本会の会員は、所定の会費(2,000円)を納入するものとする。

第7条 本会の事業を妨げ、または本会の名誉を汚すような行為をした者は、役員会の決議によって除名することができる。

### (役員・委員)

第8条 本会には、役員、専門委員及び常任委員をおく。

#### 一 役員

会長及び副会長10名以内、会長(会長・共同会長)の定員は3名以内とする。事務局長 1名、監事 2名

#### 二 専門委員

専門委員会を構成する委員として選出し、役員会で承認される。

#### 三 常任委員

原則として各期男女各1名ずつを各期で選出し、役員会で承認される。

第9条 会長、副会長、事務局長及び監事は、役員会が推薦し、総会の承認を経るものとする。

第10条 会長は本会を代表し、会務を統括する。副会長は会長を補佐し、会長に事故がある時は、副会長の内の1名が会長代行としてこれを代行する。また、会務の円滑な運営のために、必要に応じて副会長の内2名を共同会長に選出することができる。会長代行、共同会長の選出は、副会長の互選によるものとする。

### 第11条

一 本会は必要に応じて専門委員で構成される専門委員会(編集委員会、ホームページ委員会、総務委員会など)を設けることができる。各専門委員会の委員長は役員会によって指名された副会長が兼務する。

二 本会の総会及び懇親会などの企画・実行を担う当該年度総会開催担当幹事は、年次を追って引き継がれるものとし、役員会によって指名される。

三 本会は必要に応じて顧問をおくことができる。顧問は、役員会の推薦による。

第12条 役員、専門委員、常任委員及び顧問の任期は2年とし、重任を妨げない。

### (会議)

第13条 本会の会議は、総会、役員会、専門委員会、拡大役員会及び常任委員会とする。

第14条 総会は年1回の通常総会と臨時総会とし、臨時総会は必要に応じて開く。

第15条 総会は会長が招集し、決議は出席者の過半数の同意によるものとする。決議には、書面あるいは電子的な方法を用いることができる。

第16条 総会は次の事項を承認または決議する。

- 一 事業計画及び収支予算の決議に関する事項。
- 二 前年度の事業報告及び収支決算の承認に関する事項。
- 三 会則の変更に関する事項。
- 四 役員を選任に関する事項。
- 五 その他役員会で必要と認められた事項。

第17条 役員会は、役員により構成され、必要に応じて会長が招集する。

第18条 拡大役員会は、総会及び懇親会の準備状況等を主要な議題とし、役員及び当該年度総会開催担当幹事により構成される。会議には関係する専門委員など役員会が指名するメンバーを加えることができ、必要に応じて会長が招集する。

第19条 常任委員会は、会務全般にわたる課題を主な課題とし、役員、専門委員、常任委員によって構成され、必要に応じて会長が招集する。

第20条 専門委員会は、任務とする課題への対処を主要な議題とし、必要に応じて各委員長が招集する。

### (会計)

第21条 本会の経費は、会費・寄付金及びその他の収入をもってあてる。

第22条 本会の会計年度は4月1日より始まり、翌年3月31日に終わる。

### (改正)

第23条 本会則の改正は、総会の決議により行う。

### (付則)

- (1) 本会則は1958年5月26日より施行する。
- (2) 本会則は2008年6月14日より施行する。
- (3) 本会則は2010年9月11日より施行する。
- (4) 本会則は2012年9月29日より施行する。
- (5) 本会則は2016年9月24日より施行する。
- (6) 本会則は2018年9月29日より施行する。
- (7) 本会則は2022年10月15日より施行する。





久しぶりの対面開催、やはり良かったです。



来賓：林同窓会会長

山本副会長

馬場副会長

赤松校長

森田教頭

植月事務局長



先輩たちが紡いでこられた歴史の重みをひしひしと感じながら、次世代へしっかりと引き継ぐ担い手として  
第47期生（平）



中島会長(昭42卒)

三村副会長(昭44卒)

神橋副会長(昭58卒)

日下副会長(平4卒)

赤木監事(昭41卒)

水田副会長(昭46卒)

芦田副会長(昭61卒)

小谷副会長(平11卒)

檜尾監事(昭46卒)





若手向けに8万円を超えるカンパを有志の皆さまから頂きました!



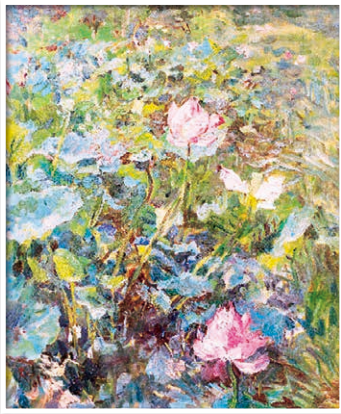
会の進行やおもてなしをさせていただきました。総会及び懇親会にご参加くださりありがとうございました。  
8卒) 幹事一同



旧役員の皆様、お疲れ様でした。



絵画・水墨画・水彩画・書道・陶芸等、同窓生の作品が展示されました。



田淵 隆三 (昭35卒)



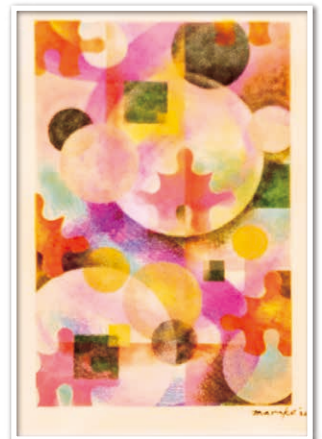
岡本 玲子 (昭36卒)



河本 倫子 (昭54卒)



早瀬 有里 (昭63卒)



松本 真理子 (昭48卒)

NHK 会友  
**中村 宏**  
 津山高校いざよう会 (11期)

昭和 35 年卒

一般社団法人 進化経営学院  
 創設の辞  
 逆境練機 転原自在  
 経営進化 互惠共榮  
 代表理事 **黒田悦司**  
 〒 311-3508 茨城県行方市沖洲1543-10  
 ☎ 0299-57-0377  
 URL <http://rinen.gr.jp/>

昭和 37 年卒

空調周辺機器総合メーカー  
**UCAN**® UCAN CO.,LTD.  
 代表取締役  
**安 藤 馨**  
**ユーキャン株式会社** 加温器、全熱交換器、ドレン処理機  
 本 社  
 〒193-0832 東京都八王子市散田町5-6-19  
 TEL042-665-8846 FAX042-661-3887  
 (携帯電話 090-3192-2631)  
 URL <http://www.ucan.co.jp/> E-mail : [i\\_ando@ucan.co.jp](mailto:i_ando@ucan.co.jp)

昭和 39 年卒





寺坂 拓亜 (昭35卒)



片岡 廣治郎 (昭35卒)



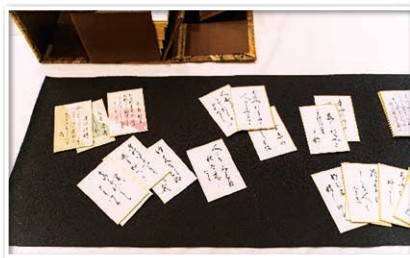
早瀬 有里 (昭63卒)



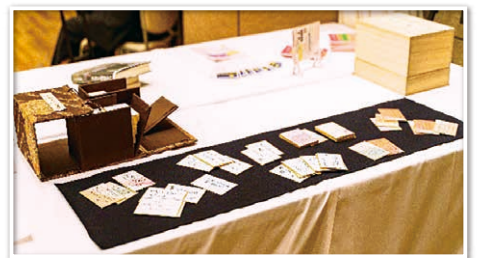
松井 陽水 (昭46卒)



水田 潤子 (昭46卒)



小原 香藍 (昭48卒)



## 出品者一覧

作者名 (雅号)	卒業年	種別
片岡廣治郎	昭35	陶芸5
寺坂拓亜	昭35	陶芸4
田淵隆三	昭35	油絵2
岡本玲子	昭36	油絵
松井陽子 (松井陽水)	昭46	水墨画「黄昏のセーヌ」
水田潤子	昭46	デコラティブアレンジメント「マドリードの小路」

作者名 (雅号)	卒業年	種別
小原香藍	昭48	書道「小倉百人一首」
松本真理子 (Mariko)	昭48	具象画・抽象画 「麗しき歲月」1対 utakata-fish eyes utakata-行進
河本倫子	昭54	絵画「雨蕭蕭」あめしゅうしゅう
早瀬有里	昭63	不透明水彩画「ハーベストムーン」 ・絵はがき

カフェ・バー  
**GORI**

藤本 宣  
礼子  
東京都新宿区新宿 1-17-11 大洋ビル 1F  
TEL. 03-3353-1294

昭和 41 年卒

東海大学学園校友会

会長 後藤 俊郎

〒151-8677  
東京都渋谷区富ヶ谷二丁目10番2号  
TEL 03-3467-2211 (代表)  
Mobile 090-9974-7496  
E-mail gon@tokai.ac.jp

昭和 41 年卒

中島農園

代表 中島 純三

メール: jnhk2050@live.jp

昭和 42 年卒

## 「失敗を恐れず挑戦を」

日本弁護士連合会 会長

## 小林 元治氏

(昭45卒)



### プロフィール

- 1952年 1月3日 岡山県津山市(旧苫田郡加茂町)に生まれる
- 1970年 3月 津山高等学校卒業後、中央大学法学部を経て、
- 1978年 司法試験合格
- 1981年 4月弁護士登録
- 1991年 東京青年会議所理事長
- 2016年 4月東京弁護士会会長
- 2022年 4月より日本弁護士連合会会長に就任し現在に至る

私は、令和4年4月1日から日本弁護士連合会(日弁連)の会長に就任し、職務を担っています。日弁連は全国の弁護士と弁護士会によって構成され、弁護士は人権と社会正義を実現することを使命としています。

8月20日(土)には津山高校からお声がけ頂いて後輩の皆さんに特別授業をさせて頂きました。伝えたかったことは、自分が社会とどう関わるか目標を持ったら、諦めることなく挑戦する気概を持ち続けること。弁護士は勿論、裁判官、検事は人と向き合う。様々な人の人生において、例えば、背景に有る人の生き様を理解し共感することは、事件の解決にとっては不可欠と言えます。むしろ多くの失敗から学び、経験知を持っていることが役に立ちます。人生は短いようで長いものです。チャレンジすることが大切です。また、社会とどう関わるか、目標について考える時期も多感な高校時代です。私は今から振り返ると津山高校時代の恩師、友と議論し、本も読み、大いに触発されたことが、自分の精神構造の基礎を作ってもらったように思います。

恩師の河野多作先生始め多くは鬼籍に入られたが、太田昇(真庭市長)、貝阿彌誠(元東京地方裁判所長、現在東京で弁護士)、石口俊一(広島で弁護士)、光嶋勲(元東京大学医学部形成外科教授、現在広島大学病院国際リンパ浮腫治療センター特任教授)、豊福恒弘(豊福歯科医院長)と云った各氏らは、高校時代から現在まで50年以上に亘り付き合いのある人生の友です。いずれも津山高校の同級生です。

津山を離れて53年になりますが、大学に入った際には津山始め、岡山にゆかりのある学生寮「鶴山館」で暫くお世話になりました。これも津山のご縁です。



### 令和5年度 関東を中心とした主要大学合格者数

国公立	東北	茨城	群馬	埼玉	千葉	東京 外国語	一橋	横浜 国立	静岡	名古屋	京都 府立	大阪	神戸	奈良 女子	鳥取	島根	岡山	広島																	
	1	1	2	1	2	1	1	1	1	3	1	1	4	3	1	19	15	37	4																
私立	青山 学院	共立 女子	慶応 義塾	駒澤	上智	成城	専修	中央	東京 工科	東京 理科									香川	愛媛	徳島	九州	国公立 合計												
	2	2	2	2	1	4	1	2	4	1											12	3	9	4	164										
	東洋	日本	法政	明治	立教	早稲田	京都 産業	同志社	立命館	龍谷	関西	近畿	関西 学院	兵庫 医科	岡山 理科	川崎 医療福祉	清心 女子	私立 合計	2	1	1	2	2	8	29	16	30	26	18	43	38	2	23	14	17

**IDR** The Institute of Marketing & Distribution Research  
 アイディーアール 一般社団法人 流通問題研究協会

(社)流通問題研究協会 副会長  
 青山学院大学 名誉教授  
**三村 優美子**

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8  
 機械振興会館4F  
 Tel : 03(3436)1686  
 Fax : 03(3436)1690  
 E-mail : mykayama987@sweet.ocn.ne.jp  
 http : //www.idr.or.jp/

小林・福井法律事務所

弁護士  
**小林 元治**

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目12番6号  
 コアロード西新宿203号  
 TEL : 03-3343-6088(代表)  
 FAX : 03-3343-3395  
 E-mail : m.kobayashi@kobafuku-law.jp  
 URL : http://www.kobafuku-law.jp

美作三湯・奥津温泉

名泉鍵湯 **奥津荘**

女将 **鈴木和枝**

〒708-0503 岡山県苫田郡鏡野町奥津48  
 電話 (0868) 52-0021  
 FAX (0868) 52-0608  
 http://okutsuso.com  
 E-mail info@okutsuso.com



## 「部活顧問の思い出」

### プロフィール

1971年 津山高校卒業  
 1976年 東洋大学文学部国史学科卒  
 1978年～1999年  
 邑久高校新良田教室・岡山一宮  
 高校・勝山高校を経て  
 2000年～2013年  
 津山高校教諭



市村 晃一氏

教員生活の出発点は、邑久高校新良田(にいらだ)教室です。この学校は瀬戸内市の長島愛生園内にあった全国で唯一のハンセン病患者の高校でした。現在は廃校となっています。私の教員としての生き方を決めてくれた所だと思っています。

津山高校には定年まで勤務。担当教科は日本史、部活の顧問はサッカー部でした。

クラス減により部活においても部員数の減少は仕方のないことでしたが、幸いサッカー部は入部希望者に恵まれました。

サッカー部の思い出を少し話させていただきたいと思います。赴任した年のメンバーはサッカー部史上最強で県総体優勝が目標でしたが、準決勝で玉野光南高校に敗れ悔しい思いを部員とともに味わいました。3位決定戦でのKくんのオーバーヘッドシュートは岡山県高体連サッカー部において歴代最高のビューティフルシュートと言われています。

サッカー部には経験者が多く入部してくれましたが、中学ではサッカー部がなかったので高校で是非サッカーをしたいと入部してくる生徒もいました。サッカー協会主催の大会が始まり、毎週のように遠征をしました。初心者も経験を積んでもらおうと帯同。ある時、部員の一人が退部を申し出てきました。費用の問題でした。交通費等個人負担が大きいという家庭の経済的事情が退部の理由でした。サッカーがしたくて入部してきたのにと思い他の部員とも相談し出場を辞退するにしました。退部者をできるだけ出さないようにと顧問として努めてきました。

部活動の顧問としての思い出は数え切れません。お正月の初蹴りが復活し、懐かしい面々に会えるようにと願っています。

## 30年前、母校に 吹奏楽部ができました！

### プロフィール

1981年 津山高校卒業  
 1985年 早稲田大学教育学部国語国文学科卒業  
 1985年～2023年  
 倉敷古城池・岡山城東・津山・落合・  
 真庭高校教諭、林野高校教頭、勝山  
 高校副校長、津山東高校校長を歴任  
 2023年 4月より  
 滋慶学園高等学校副校長



園田 哲郎氏

原稿の依頼を頂戴し、私の期が関東同窓会当番幹事の2003年は道玄坂のLegatoが会場だったことを懐かしく思い出します。

私は15年間国語教師として母校で勤務し、授業や担任、受験指導など生徒の皆さんとの思い出が一杯ありますが、今回は吹奏楽部について書いてみます。

平成6年3月、赴任前挨拶で母校を訪れた私に校長が一言「今度吹奏を部にする。顧問してくれるか?」。音楽は好きでも吹奏楽の指導経験など皆無だった私ですが、肯うしかありませんでした。吹奏楽部がなかったのには相応の理由があり、騒音(?)を理由に反対する先生もいて困惑するばかり。さらに翌年の百周年記念式典で演奏せにゃあいけん」と知り唖然。でも中学で経験のある生徒が大勢入部して素人顧問を助けてくれて、どうにか大役を果たすことができました。当時の部員は今でも毎年囲む会を催してくれて愉快な一時を過ごしています。

その後は音楽文化ホールベルフォーレ津山での定期演奏会、式典や野球応援など学校に欠かせない部の一つになりました。私なりに一生懸命でしたが指揮者としての力量は上らず、部員の皆さんには今でも申し訳なく思っています。その後は指導経験のある顧問に恵まれて充実した活動を展開しています。

大学オケ卒の私としては東京の文化環境を羨ましく思います。しかし母校でも「♪文化の華を咲かせむ」と音楽に情熱を燃やす後輩が頑張っています。近年は旧本館でも練習していて、レトロな建物と瑞々しい響きとのコントラストが素敵です。

かふえ花音  
 江田実子  
 〒708-0046 津山市西今町 64 tel.0868-35-2919  
 8:00~18:00(水曜日休み)



昭和 48 年卒

代表取締役会長  
 OTSUKI TAKAYUKI  
 大月 隆行  
 自然と文化のインターフェイスへ  
 ランデス株式会社  
 本社/岡山県真庭市開田630-1 〒719-3192  
 TEL 0867-52-1141(代) FAX 0867-52-3515  
 https://www.landes.co.jp  
 e-mail:t-otsuki@landes.co.jp




昭和 48 年卒

社会福祉法人 江原恵明会  
 理事長  
 江原 秀国  
 〒708-0884 岡山県津山市津山口 306  
 TEL:0868-23-2738

昭和 49 年卒



## I have a dream

## 早瀬(中尾) 有里 氏

(昭63卒)



### プロフィール

1970年 津山市生まれ  
津山市立林田小学校・津山東中学校を経て  
1988年 津山高校卒業 (S63卒・39期)  
1990年 美作短期大学生活文化コース卒  
現在 神奈川県茅ヶ崎市にて活動中

### 【今までのイラスト展示開催所】

ギャラリー喫茶木の葉・すずの木カフェ・SZKギャラリー・カフェキュア (茅ヶ崎市)  
AAAgallery・和カフェチャントック・マニス (横浜)  
パトックギャラリー (東京・銀座)  
東京芸術劇場 (東京・池袋)  
くらやアートホール (津山市)

小学校の卒業文集に書いた夢は『漫画家』でした。  
現在神奈川県茅ヶ崎市にて、ワークショップカフェ『アートカフェほのぼの』と小中学生のお絵かき教室『アート教室』を運営しながら多くのイラスト展にも参加させていただいています。

小さい頃からの絵を描くという夢が叶った生活で、とても充実した日々を過ごしています。

小さい頃から絵を描くことが好きで、わら半紙にストーリー漫画を描いては、友だちに見せたり、サインの練習をしていました。中学では、バスケットボール部に入って、汗を流しつつ、本格的にペンとインクで漫画を描き投稿するといった毎日でした。高校に入ってから、絵の技術をあげようと、美術部へ入部。

しかし、漫画の基本は話作りなので、いろいろな経験をと思い、十六夜祭の舞台の部、応援の部等の行事へは積極的に参加しました。

今では使われていない本館もクラスから専門教室の移動に走って渡っていて、よく先生達に「何、走りよんなら～床が抜けるじゃろうが」と叱られることもある楽しい高校生活でした。

その後、漫画を描いて出版社へ持ち込むという目的をもって、大学進学、就職で上京をと試みましたが、残念ながら夢はかないませんでした。

しかし **夢を持つ! 目的を持つ!** というのは人を成長させるものだと思います。**絶対に夢をかなえる!** と強く思って行動していたら、その道に合う人や場所に出会い、自分のやりたい道が開けると思います。

旅行で安曇野へ行き、あるギャラリー喫茶で絵本作家のイラスト展を観て、ビビッときました。喫茶の方にイラストで描かれてる画材をお聞きし、その後見よう見まねで描いてみました。お聞きした画材(ガッシュ不透明水彩絵具)を勉強し、それに合う紙をみつけ、イラスト

の挿絵仲間とイラスト展を始めました。

その時のお客様から「あなたのイラストはほのぼのするわねえ」という言葉をいただきました。「1枚の絵で人をほのぼのさせられたら...」という思いが込み上げてきて、そこからは無我夢中でイラストを描いては展示会、公募展へ応募してきました。

ここから中尾有里として、ほのぼのイラストレーターの道が始まりました。その中で津山ごんご祭りのキャラクターデザインに採用されたことは大きな自信になりました。まだまだ発展途上ですが、いつまでも夢をもって、家族(夫早瀬徹:昭63卒、一男二女の子ども達)の協力のもと、イラストの次に大好きなコーヒーとアートを提供し、世界中の人たちが笑顔でほのぼのとした毎日がおくれるような絵を一生描いていこうと思います。



ARTCAFEHONOBONO



YURITONE0123

弁護士 野々上 尚

〒104-0031  
東京都中央区京橋2-12-3  
京橋センタービル6階  
上田廣一法律事務所  
TEL・FAX 03-6228-6440  
E-mail: nonoue@tuk-lawgroup.jp

昭和49年卒

北海道三笠市達布 濱田ヴィンヤード  
www.hamadavineyard.com

濱田 洋文

ワイナリー: 三笠市達布 778-3 Les Vins de Tapcolline  
自宅: 〒068-2154 三笠市高美町 444-40  
冬期宅: 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 3-3-2-505  
携帯: 090-8370-9467  
E-mail: info@hamadavineyard.com

昭和50年卒

額田・井口法律事務所

額田 洋一

NUKADA & IGUCHI Law Office

〒162-0843 東京都新宿区市谷町 2-7-15  
市ヶ谷クロスプレイス 6階  
TEL: 03-3267-3201 FAX: 03-3267-3202

昭和50年卒



## 東京に負けるな!

## 小谷 匠平 氏 (平11卒)



### プロフィール

- 1999年 津山高校卒業
- 2003年 慶應義塾大学経済学部卒業
- 2005年 Clark University, Graduate School of Management卒業
- 2005年 エルエヌジージャパン株式会社
- 2009年 Pacific Summit Energy LLC (テキサス州) へ出向
- 2012年 東芝三菱電機産業システム株式会社
- 2013年 TMEIC Corporation (テキサス州) へ出向
- 2017年 デトロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社  
インフラ・公共セクターアドバイザー  
ヴァイスプレジデント

国際開発系のビジネスコンサルタントをしています。主に開発途上国が直面する様々な開発課題の解決に向け、調査やアドバイスをしています。国際協力機構が主なクライアントになりますが、国際協力銀行や官公庁、国連等の国際機関、そして一般の民間企業がクライアントになることもあります。

新卒当初は住友商事・双日系の商社で約7年間、液化天然ガス(LNG)に関する貿易・投資業務に従事していました。その後縁あって東芝や三菱電機系の重電メーカーで約5年間、高圧電動機やインバータを海外の石化プラントに営業・納入する仕事に携わっていました。カタールやアメリカ合衆国に何度も出張や駐在で渡航し、メジャーと言われる国際石油資本やアラブの石油王の世界を垣間見ることが出来ました。また、重電メーカー時代は東芝をモデルにした漫画『島耕作』の世界をリアルに体験出来ました。

私は美作市(当時は美作町)の田殿という緑豊かな田舎で、教員が代々続く家庭に育ちました。生来の外交的な性格からか、中学生の頃より世界を舞台に働くことを夢見てきました。念願叶ってそういったキャリアを積めた一方で、これで満足かと言えば答えは否で、不惑の四十を過ぎてもまだまだ色々迷うことが沢山あります。きっとこうした不安な思いは、何歳になっても消えないものなのでしょう。その時その時を前向きにベストに生きることが、最終的に満足な人生だと思えるかどうかの鍵なのだと思います。

思えば世がバブル絶頂の頃(1991年)に父を胃癌で亡くし、家庭は陰鬱な雰囲気は何年も続き、暗い小学校時代を過ごしました。そんな中でも母や祖父母が喜ぶ顔が励みとなり、自然と勉学に勤しむようになりました。元々外の世界に興味があったことから「将来必ず英語を使う仕事をする!」と決意し、中学から並々ならぬ

熱意で英語を勉強する中、気が付いたら津山高校を目指していました。5%(当時存在した学区外枠)で津山高校に合格した時は祖母が泣いて喜んでくれました。

東京で過ごす大学1年の春は、海外移住時のカルチャーショックのようで、拝金的で見栄っ張りな山の手の文化や気持ちの悪い東京弁は受け付けられず、浮ついた私大のキャンパスの雰囲気にも辟易していました。そんな中、鶴山館にいた中央大学に通う同期の松本宏光君に「とにかくスーツ着て大手町の経団連会館に来いや!」と誘われて行ったのが関東同窓会との最初のご縁でした。同郷の先輩が皆、同じように大なり小なり不安を抱えて東京に出てきて、それぞれ活躍されている姿を見て大いに勇気付けられたことを覚えています。

42歳になって、今度は逆に自分が後人の応援をする番ののだと、当時を思い返しながらか寄稿させていただきました。諸先輩方には人生の先輩として益々活躍頂き、若い方には東京に負けずに自分の可能性を信じてそれを最大限に開花させて頂きたいと思えます。



クアラルンプールにて(2022年6月)

**HR**  
HAYASHI-REPIC

代表取締役副社長  
**山田 雅義**

ハヤシレピック株式会社  
〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-28-3  
Tel: 03-3918-5237 Fax: 03-3918-7326  
E-mail: m-yamada@h-repic.co.jp  
www.h-repic.co.jp

エコアクション21  
登録番号000270

昭和 50 年卒

**山口ゆりか税理士事務所**

税理士  
**山口 ゆりか**  
YURIKA YAMAGUCHI

〒223-0058 神奈川県横浜市港北区新吉田東1-17-16  
TEL 045-548-1047 FAX 045-548-1258  
MOBILE 090-3450-7596  
E-mail office-yurika@hi-ho.nc.jp  
http://ameblo.jp/kurara0831/

昭和 53 年卒

**作州会計**  
sakushu.jp

代表 税理士  
**松田 匡司**  
Masashi Matsuda

〒103-0014  
東京都中央区日本橋筋般町1-6-7-1004  
TEL/FAX 050-5873-9445  
Email info@sakushu.jp

昭和 54 年卒



## 津山まちじゅう博物館構想

～歴史を未来につなぎ、  
新たな魅力創造へ！～

津山市の歴史・文化・自然などの多くの津山遺産を再認識し、守り、活かし、磨き上げることで地域のポテンシャルを高めます。また、住民自らが主体となり、新たな視点や価値観をもとに、未来をデザインし、津山らしさを創造するとともに、こうした活動を通じて、地域活力の向上を図ります。



### 構想策定にあたって

地方都市は、人口減少・少子高齢化の荒波の中、地方創生に向け粉骨砕身努力しておりますが、津山市では、市域全体を屋根のない博物館と捉え、住民と行政が一体となって津山にしかないもの・津山でしかできないことを探求追求し、津山の未来を創造するための方針・方策を策定いたしました。

本年度より、博物館構想を具現化するためにウキウキワクワクする取り組みを進めてまいりますのでご期待いただきたいと思います。

ふるさと津山の頑張りに思いをはせていただき、本取り組みを広くPRしていただくとともに、津山にエールを送っていただきますようお願いいたします。



### 谷口 圭三 市長

プロフィール

1963年 津山市生まれ

1982年 津山高校卒業

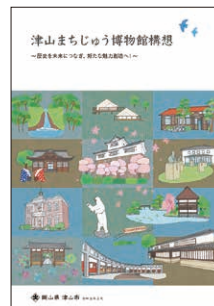
1989年 中央大学商学部卒業

2010年 岡山大学大学院博士前期課程修了

1988年から参議院議員加藤武徳秘書・市議会議員・岡山県議会議員を経て2018年より津山市長に就任。現在2期目。

### 津山が目指す屋根のない博物館の姿

- (1) 古代から近世、近代のそれぞれの時代にどっぷりとつかることができるまち
- (2) 人それぞれの嗜好に対応した楽しみ方が提供できるまち
- (3) 来るたびに来訪者に様々な発見と交流があり、そこに感動が生まれ再度訪問したくなるまち
- (4) 津山人の気質あふれる、時代に挑戦する機運の感じられるまち
- (5) 地域住民と行政が一体となり、津山らしさを未来につなぐための様々な活動を行っているまち



詳細情報はこちら→



  
法学部教授  
体育会剣道部長  
博士(法学)  
**神橋 一彦**  
Kambashi Kazuhiko  
立教大学  
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1  
Tel. 03-3985-2542 Fax. 03-3983-0174  
E-mail : kambashi-k@rikkyo.ac.jp

昭和 58 年卒

✦ 思いを  カタチに ✦  
本/デザイン/各種広告 ご相談を  
宇那木デザイン室 42期 宇那木 孝俊  
<https://unagi-design.com/>

平成 3 年卒

明治十一年創業  
中島病院  
五代目 中島 弘文  
〒708-0052  
津山市田町122  
電話(0868)22-8251  
g-naka@ra3.so-net.ne.jp

平成 4 年卒



# 「津山高校校歌」作詞者 矢野峰人氏について



## プロフィール

- 1964年 津山市生まれ
- 1983年 岡山県立津山高等学校卒業
- 1987年 東北大学法学部卒業
- 1994年 東北大学大学院法学研究科博士課程修了  
金沢大学法学部助教授を経て、
- 現在 立教大学法学部教授



▲矢野 峰人 (やの ほうじん) 氏 (1893年～1988年)

## 神橋 一彦 (かんばし・かずひこ)

津山高校校歌の作詞者である矢野峰人(本名・禾積(かづみ))は、英文学者・詩人で、明治26年(1893)、久米北条郡大倭村(旧・久米町、現・津山市)に生まれた。2歳に満たずして、父母と死別し、母方の祖母、叔父に育てられた。地元の秀實高等小学校から、津山中学校へ進み、明治45年(1911)に卒業した(津中13期)。津中在学中は、文学雑誌「文章世界」などに投稿し、才覚をあらわす一方、後に小説家となる同級生の片岡鉄兵、哲学者・東大教授となる先輩の出隆(いで・たかし=津中10期)などとも親交を結んだ。津中卒業後、第三高等学校(京都)、京都帝国大学に学び、京大ではカール・ブッセの訳詩「山のあなた」で有名な上田敏らの教えを受けた。その後、戦前は第三高等学校、台北帝国大学の教授、戦後は同志社大学、東京都立大学の教授を務めたほか、立教大学などにも出講した。さらに、東京都立大学総長、東洋大学学長などの要職も務めている(矢野禾積博士記念論文集『近代文芸の研究』所掲年譜)。著書に『近代英文学史』(1926)、『近英文芸批評史』(1943)、『新・文学概論』(1961)など多数あるほか、今も書店に並ぶ『上田敏全訳詩集』(岩波文庫)は、矢野の編集になるものである。昭和63年(1988)、95歳で逝去。

津山高校の校歌は、津山成美高校時代の昭和25年(1950)、当時、同志社大学教授であった矢野に作詞の依頼があり、翌年、体育祭の開会式で発表された(『津山高校百年史・上巻』)。現校歌4番「聴け城山の／常磐なる／松ゆるがして／鳴る鐘も」は、「常磐なる松」と「城山の時(の鐘)は鳴る」をかけたものと思われるが、津中校歌3番の「巍峨たる城頭／昼夜をわかず／殷々とどろく／時報の鐘は」と詠った情景において両者類似している。芳賀莞爾

(津中教諭)作詞の津中校歌が制定されたのは昭和3年(1928)、矢野が卒業した10数年後のことであり、推測の域を出ないが、ここに旧制から新制への伝統継承を願う矢野の母校へのメッセージを読み取ることができるのではないだろうか。ちなみに、作曲者の佐藤吉五郎(1902～1991)は、秋田県出身、戦前、岡山女子師範教諭を務めたことがあり、岡山にゆかりのある人物であるが、その後、海軍教授などを経て、校歌制定当時は神奈川県の大船中学校の教諭を務めていた。『和音を基調とする総合音楽教育法』などの著書があり、音階教育の専門家として著名である。機会があって、筆者が知人の専門家に曲を聴いていただいたところ、「少々歌いにくいかもしれないが、なかなか野心的な曲」であるとのことであった。

かくして、戦後の学制改革、平和文化国家建設への情熱の中、第一級の詩人・矢野と音楽教育の専門家・佐藤の協働により、津山(成美)高校の校歌は成立したのである。



◀矢野 峰人 氏 胸像  
(田淵隆三 昭35卒作)

**DX化の相談なら**

アストロラボ株式会社  
東京都港区南青山1-26-1  
寿光ビル6階  
info@astrolab.co.jp

備品管理クラウド  
43期 日下康幸

平成4年卒

代表取締役/オーナーシェフ  
フードプロデューサー

難波 秀行  
Hideyuki Namba  
namba@petaledesakura.com

レストラン ベタルドゥ サクラ  
株式会社 さくら喫茶  
〒245-0008 横浜市東区弥生台5-2  
Tel.045-443-5876  
Fax 茶キッチン直通電話 Tel.045-443-5874  
www.petaledesakura.com

平成4年卒

株式会社 すえ木工

株式会社 Luumu

■本社・営業部  
〒708-0861 岡山県津山市八出 244-1  
TEL 0868-23-4481 / FAX 23-4483  
■RIM 事業部

■Luumu suemokko (ルウム すえ木工)  
〒107-0062 東京都港区南青山6丁目1-21  
ピロヂイ南青山 203  
Mail: suemokko@suumokko.co.jp

平成5年卒



# 私の一枚！



この一輪差しは小生の愚作で、同窓の小林元治日本弁護士連合会の会長就任祝いに同様なものを2つ作り一つをプレゼントしました。会長室に置いてもらい、来客に評判はよいそうです。

昭35卒・片岡 廣治郎



2023年2月  
おたふく旅館の恒例 雑鍋の会  
昭37卒・黒田 悦司



2022年夏、立山黒部に同期生16名が東西から集い、2泊3日のハイキング。  
昭42卒・山本憲人



すごい、アブラゼミ9匹の羽化！  
ここは人気の羽化スポット？！

昭46卒・佐古 彰彦



26期有志での新年会。  
春節で賑わう中華街「萬珍樓」にて。  
昭50卒・田和 一樹



毎年、津山に帰省してくる同窓生と那岐山が恒例になっています。那岐山、広戸仙、鏡野の泉山、大山など津山の周りは日帰り登山のよいとこたくさんあります。

昭62卒・光岡 小富美



2022年12月北千住BUoYにて上演  
ペペの会「斗起夫」より  
平28卒・宇田 奈々絵



約20年ぶりに再会。  
今年の幹事役をおおせつかりました。  
平9卒・山口 陽平・小谷 洋輔



弟夫婦と美作のグループホームの祖母  
(昭和4年生まれ!)とZOOM面会。時代は変わった！  
平11卒・小谷 匠平

ロイド・ABS・NK・CCS・DNV/GL 船級認定工場  
鋳造・木型・熱処理・機械加工

**株式会社 光岡製信所**  
代表取締役 **光岡 宏文**  
Hirofumi Mitsuoka  
〔鍛造技術〕〔UT-LEVEL 2〕

【本社工場】 〒708-0857 Tel: (0868) 26-0145  
岡山県津山市福力16 Fax: (0868) 26-5029  
URL: <http://www.mitsuoka.co.jp>  
E-Mail: [hirofumi@mitsuoka.co.jp](mailto:hirofumi@mitsuoka.co.jp)  
mobil: 090-8719-3406

平成6年卒

代表取締役社長  
**若山 圭介**

本 社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-1  
TK新都心ビル 10F  
TEL 03-5909-7145  
FAX 03-5909-7146  
E-mail: [k.wakayama@wprosp.co.jp](mailto:k.wakayama@wprosp.co.jp)

SOEIホールディングス株式会社  
双栄基礎工業株式会社  
<http://soei.tokyo/>

平成6年卒

CREATIVE WEB  
株式会社クリエイティブ・ウェブ

イエセレクト  
不動産物件管理システム

代表取締役  
**岡部 倫典**  
Michinori Okabe

本 社  
大阪市淀川区東三国2-37-10 EIDAI BLD.9階  
<https://www.creative-web.co.jp>

平成8年卒



# 関東同窓会役員・常任委員一覧

会長	中島 純三(昭42卒)	副会長	日下ゆりあ(平3卒)	顧問	片岡廣治郎(昭35卒)	総務担当委員	松田 匡司(昭54卒)
副会長	三村優美子(昭44卒)	副会長	日下 康幸(平4卒)	顧問	増田 美子(昭37卒)	総務担当委員	國井美由紀(平4卒)
副会長	水田 潤子(昭46卒)	副会長	小谷 匠平(平11卒)	総務担当委員	堀内 慎一(昭42卒)	総務担当委員	岡本 佳之(平7卒)
副会長	山本 大 (昭49卒)	副会長	宮島 聡子(平14卒)	総務担当委員	植月 雅文(昭46卒)	総務担当委員	垣内 真悟(平31卒)
副会長	神橋 一彦(昭58卒)	監事	赤木 省三(昭41卒)	総務担当委員	永松 呉葉(昭48卒)		
副会長	芦田 将 (昭61卒)	監事	檜尾 守昭(昭46卒)	総務担当委員	山田 雅義(昭50卒)		

卒業年	氏名
昭18	高橋 孜子
昭22	浮田 裕之
昭22	福井 富枝
昭26	小賀 由章
昭27	久本 昌夫
昭28	三宅 寛子
昭29	原 光穂
昭29	安藤 美恵子
昭30	金築 順子
昭31	白岩 良一
昭31	大谷 昌子
昭32	友保 隆晴
昭33	福原 毅
昭33	柿内 扶仁子
昭34	奥田 恭彦
昭35	馬場 史郎
昭36	近藤 達也
昭36	佐菜 慎二
昭36	山口 智恵

卒業年	氏名
昭37	斎藤 正子
昭37	黒田 悦司
昭37	大森 慎
昭37	山本 茂樹
昭37	泉 昭正
昭38	澤谷 豊
昭39	衣笠 一成
昭39	安藤 淑子
昭40	草地 八寿郎
昭41	佐田 通明
昭41	蒔田 かをる
昭42	安藤 三男
昭42	天池 恵
昭43	神家 康博
昭44	栗 二公雄
昭45	木多 務
昭45	福田 正志
昭45	高島 範真
昭46	井家上 進

卒業年	氏名
昭46	大河原 優子
昭47	有吉 啓子
昭47	原 雅彦
昭47	谷岡 宏
昭48	菱川 英章
昭49	林 敏彦
昭49	松下 いづみ
昭50	田和 一樹
昭51	佐竹 康宏
昭51	岡田 恵子
昭52	角南 元司
昭53	阿部 達彦
昭53	山口 ゆりか
昭54	河本 倫子
昭55	内田 達也
昭56	山本 進
昭56	石田 徳子
昭56	久保 明美
昭57	照尾 彰教

卒業年	氏名
昭57	杉原 隆世
昭58	後藤 かおり
昭59	安田 明弘
昭59	片山 政周
昭60	枝並 輝之
昭60	山本 敏伸
昭61	黒田 俊恵
昭62	岡野 洋士
昭62	谷口 太郎
昭63	小山 将良
昭63	繁定 正典
平2	中西 孝
平3	谷口 聡
平3	宇那木 孝俊
平4	花村 浩二
平4	坂本 匡史
平4	北山 栄美
平5	徳田 泰二
平5	久常 健

卒業年	氏名
平5	磯田 暁男
平5	山縣 政宏
平6	若山 圭介
平6	春名 伸昭
平7	山下 弘展
平7	小堀 さとみ
平7	武藤 由紀恵
平7	森 亜矢子
平8	吉田 夕紀
平8	松本 有希
平8	内田 択実
平9	山口 陽平
平9	小谷 洋輔
平11	内田 彰彦
平22	西本 卓司
平26	日笠 比咲子
平28	藤田 太郎
平28	石村 遼太
令2	松田 侑大

■ 常任委員ご不在の年度の方は、早急に常任委員を決定しご連絡ください。  
 ■ 同期の方の住所等についての問い合わせや住所変更などの連絡は、事務局へお願いします。

## 津山高校全体同窓会総会・懇親会のご案内

- 日時：2023年8月12日(土) 13時から総会・懇親会
- 会場：ザ・シロヤマテラス津山別邸
- 問い合わせ先：津山高校同窓会事務局
- TEL：0868 (22) 2204

## ラテンアメリカ部門で野村氏が優勝！

野村直人さん(平24卒)が第23回全日本選手権大会ラテンアメリカ部門で優勝されました。

撮影：稲葉なおと



## 津山高校関東同窓会ゴルフ部活動しています！

興味のある方は日下康幸(平4卒)にメッセージあるいはLINE(ID:navitime)に連絡をお願いいたします。



▶ゴルフ部第2回(上段) 第3回(下段)



ふじき司法書士事務所

ふじき たかゆき  
司法書士 藤木 誉行

〒135-0046 東京都江東区牡丹二丁目9番16-524号  
Tel: 03-3642-7388 Fax: 03-6630-8074  
Mobile: 080-2048-4696  
E-mail: fujiki.office@gmail.com  
URL: https://www.fujikioffice.com

津山・岡山県北の今を読むなら

# 津山朝日新聞

夕刊紙・月刊紙  
津山朝日新聞社  
広告・ちらし全般・自費出版

〒708-0052 岡山県津山市町田13  
TEL: 0868-22-3135 FAX: 0868-24-3184

明治24年以來の歴史を刻む岡山県出身者の寮

- 冷暖房完備、広い個室、スポーツ施設併設
- 2食付で安い寮費など、学生生活環境が整っています

公益財団法人 鶴山館

〒202-0013 東京都西東京市中町5-10-8  
☎042-422-5951  
URL: http://www.kakuzankan.org/



## 謹んでお悔やみ申し上げます

2022年3月から2023年2月までに文書でお知らせのあった方のみを掲載しています

昭和10年卒 戸室万亀子様	昭和24年卒 乃村 昌臣様	昭和27年卒 青木マズミ様	昭和32年卒 岩田 洲子様	昭和39年卒 川崎 潔子様
昭和15年卒 國米美佐枝様	昭和25年卒 野村 高根様	昭和27年卒 安東 達様	昭和32年卒 岸 温子様	昭和41年卒 花土 有三様
昭和17年卒 鈴木百合子様	昭和25年卒 山本 健様	昭和27年卒 山本 佳子様	昭和33年卒 塩津 信子様	昭和43年卒 山本 修司様
昭和20年卒 佐々木久枝様	昭和25年卒 廣戸 哲也様	昭和28年卒 草田 公夫様	昭和34年卒 能勢 敏子様	昭和45年卒 多胡 成雄様
昭和20年卒 浜田 洋子様	昭和26年卒 秋久 晋吉様	昭和28年卒 中江 定様	昭和35年卒 石戸 公夫様	昭和46年卒 黒瀬真智子様
昭和22年卒 堀田 利彦様	昭和26年卒 松枝 定子様	昭和32年卒 赤松 茂男様	昭和36年卒 竹内 妙子様	昭和53年卒 森 由佳様

## 竹内前副会長のご逝去を悼んで

竹内妙子前副会長は昨年の10月21日に肺気腫のため、この世を去られました。竹内さんは2008年に副会長に就任され、14年間もの長期に亘って関東同窓会の諸活動を蔭になり日向になり支えてくださっていた方です。懇親会の作品展では、出展者のリスト作成やプレート製作から会場での展示指示等をテキパキとなされていたお姿が目には浮かびます。

一昨年とも体調を崩され、入院しておりましたが、間もなく快復されましたので、今回も元気なお姿を拝見できるものと信じておりました。それだけに、訃報に接した時のショックは大きく、悲しく、淋しい思いでいっぱいです。

心より哀悼の意を表するとともに、ご冥福をお祈りいたします。

前会長 増田 美子

## 新入生歓迎の集いが開かれました

昨年に引き続き今年も6月3日(土)に開催することができました。今回の会場は日神山晃一氏(平6卒)が設計デザインをされた東京タワーの見えるDINING BAR C's Garden @港区麻布十番でした。社会人15名・学生18名(2023年卒10名)の参加をいただき、年代を超えた交流が生まれました。学生の方からは「楽しかった・きてよかった」との声も! 昨年・今年に続き今後も定例化していけるようご支援を宜しくお願いいたします。



## 2023年度関東同窓会総会・懇親会のご案内

下記の通り開催いたしますので、お誘いあわせの上ご参加ください。

- 日時：2023年9月2日(土)12時～
- 会場：明治記念館 〒107-8507 港区元赤坂2丁目2-23 中央・総武線【信濃町駅】下車徒歩3分 地下鉄 銀座線・半蔵門線・大江戸線【青山一丁目駅】徒歩6分 会費：8,000円 学生無料

## 同窓会費納入のお願い

本同窓会は皆様が納入してくださった会費で運営されております。会費納入をしてくださいました同窓生の皆様に感謝するとともに、本会が安定した運営ができますよう会費の納入を今後もお願いいたします。また、多くの方々から活動支援金のご寄付もいただいております。今年も皆様の温かいご支援をお願いいたします。

## 作品展への出品のお願い

恒例の総会会場での作品展を今年も開催します。絵画・書画・陶器・写真等、皆様の出品をお待ちしております。

- 作品サイズ  
絵画：10号程度まで 書画：軸装または半切程度  
陶器：5点位まで
  - 申し込み締め切り：2023年8月15日
- ※詳しくは事務局までお問い合わせください。

## 関東同窓会だよりの広告募集

関東同窓会だより9号の広告を募集いたします。皆様からの協賛をお待ちしております。

- サイズ：横6.2cm×縦3.8cm
- 協賛金：一口5,000円
- 申し込み締め切り：2023年12月31日
- 申し込み先：事務局 TEL 080-9985-8892

## 編集

### 後記

4号から8号まで編集長を務めさせていただき、8号の発刊のめどが立ち安堵しているところです。編集長を務めさせていただいたことでたくさんの方々のご縁ができたことに深く感謝しております。編集委員としてもう少しお手伝いをさせていただきますので何かございましたらご連絡をいただけましたら幸いです。

(2023.5.水田潤子)

### < 編集委員 >

編集委員長：水田潤子(昭46卒)  
編集委員：堀内慎一(昭42卒) 植月雅文(昭46卒) 永松呉葉(昭48卒) 山本大(昭49卒) 松田匡司(昭54卒) 神橋一彦(昭58卒)  
日下ゆりあ(平3卒) 國井美由紀(平4卒) 小谷匠平(平11卒) 宮島聡子(平14卒) 松田侑大(令2卒)  
オブザーバー：片岡廣治郎(昭35卒) 増田美子(昭37卒) 三村優美子(昭44卒) 芦田将(昭61卒) 日下康幸(平4卒) 和田有希(平22卒)  
表紙題字：光井一輝(平27卒)

津山高校関東同窓会だより 第8号 2023年 発行人 中島純三